

実証調査候補箇所選定の審査基準（案）について

- 1 調査実施可能性
 - (1) 発電した電力の利活用先について
 - (2) 調査費用について
 - (3) その他、水利権の取得など、重要な欠格事項がないことについて

- 2 モデル性

今後、県内への普及促進を図るにあたり、モデルとなりうる実証結果を得られることが期待できること

- 3 先進性

過去に、別の団体等が実施した調査などからは得られなかった新たなデータなどの取得が期待できること

- 4 経済性

事業費に対する発電量など、費用対効果が見込まれる箇所であること

- 5 その他

地域性など、その他特筆すべき事項について